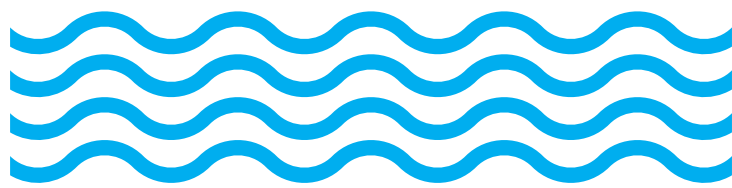


牡鹿半島の 未来をえがこう OPEN LAB.



国立公園化の説明会？
いいえ、ただの説明会ではないんです。
みんなでいっしょに牡鹿の未来を語れる場！
ぜひ来てください！

4月29日

みんなで話そう。
みんなで集まろう。
みんなで参加しよう。

国立公園化に向けて。
牡鹿半島の未来を
みんなでいっしょに考える
イベントを開催！

2013年4月29日(月・祝)

13:30～16:00(終了予定) 開場 13:00

石巻市立大原小学校 宮城県石巻市
大原浜大光寺1

参加費：無料(事前登録をお願いします) ※なお、当日受付も可能です。

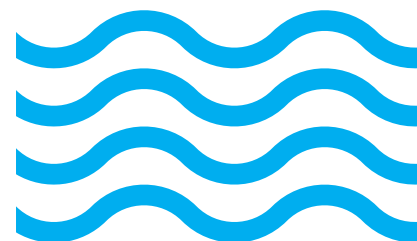
主催：環境省 東北地方環境事務所 共催：石巻市、女川町

今、環境省では三陸地域の自然環境を活用した復興を目指す、
国立公園の創設を核とした「グリーン復興」を進めています。

牡鹿半島も、国立公園化(三陸復興国立公園への編入・2014年を予定)
に向けて、動き始めています。

三陸復興国立公園は、その場所に、観光や産業、暮らしが花開いてこそ、意味があるもの。
だから、国立公園化に向けて、牡鹿半島の未来を、みんなで考えるイベントを実施します。
このイベントで考えられた牡鹿半島の未来像は、国立公園の計画に反映されていく予定です。
まちづくりの分野で活躍する方々もお呼びして、
牡鹿半島で活動する方々とのいい出会いもつくれたらと思っています。
みなさま、お誘いあわせの上、ぜひご参加ください！

最新の情報は随時facebookで公開しています▶<http://www.facebook.com/oshikaopenlab>



<イベント概要>

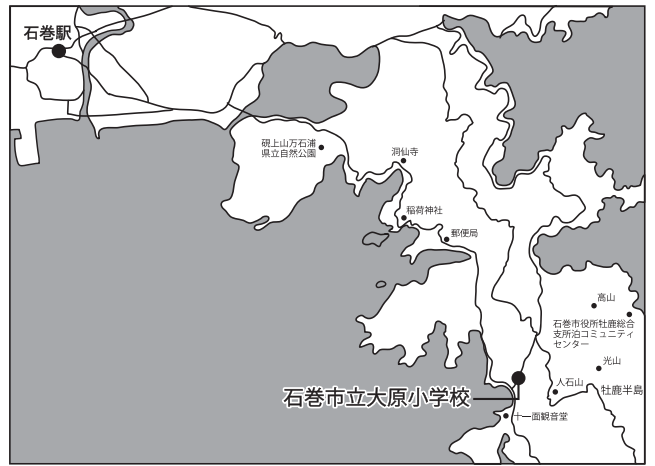
日時：2013年4月29日(月・祝)
13:30～16:00(終了予定) 開場 13:00

場所：石巻市立大原小学校
宮城県石巻市大原浜大光寺1

主催：環境省 東北地方環境事務所

共催：石巻市、女川町

参加費：無料(事前登録をお願いします)※なお、当日受付も可能です。



<プログラム(予定)>

①ご説明：「三陸復興国立公園」計画の内容と今後の動き

②テーマ別プレゼンテーション

- ◎「金華山道」の歴史と再生利用の可能性とは(仮)
 貝島桃代(一般社団法人アーキエイド/筑波大学准教授)
- ◎鮎川浜での拠点整備とアクティビティの考え方(仮)
 小嶋一浩(一般社団法人アーキエイド/横浜国立大学大学院 Y-GSA 教授)
- ◎牡鹿半島の流域管理・環境保全がもたらすもの(仮)
 上田壮一(一般社団法人 Think the Earth 理事)、岸由二(npoTR ネット代表理事)
- ◎国立公園化をキッカケとした新しい観光・産業のチャンス(仮)
 古田秘馬(株式会社 umari 代表/プロジェクトデザイナー)

③テーマ別グループディスカッション

④全体意見交換会

※ファシリテーター：山崎 亮(studio-L 代表/京都造形芸術大学教授)

※敬称略

<お申し込み>

お名前、住所、所属(会社名もしくは団体名)、参加人数、電話番号、メールアドレスを
ご記入の上、メールもしくは Fax にてお送りください。

メールアドレス：info@oshikaopenlab.com Fax：022-722-2872

<お問い合わせ先>

環境省 東北地方環境事務所 国立公園・保全整備課 TEL：022-722-2874(平日9時～17時) 担当 似田貝(ニタカイ)

牡鹿半島の未来をえがこう OPEN LAB. お申し込み用紙(FAX 用)

氏名 (ふりがな)	
住所	〒
所属 (会社名もしくは団体名)	
参加人数	名
電話番号	
メール アドレス	

お申し込み締め切り：4月24日(水)